

英語指導のミニアイデア（２） ～単語の暗記が苦手な生徒に～

英単語の暗記は、多くの生徒が苦手としています。特に、英語の学習を始めたばかりで英単語になじみのない生徒にとっては、聞きなれない音と、つづり、日本語の意味とを結びつける作業は、かなり苦痛な作業になります。

まずは、単語を学習する際に日本語の意味を示すだけでなく、絵や写真、図など、意味をイメージとして捉えられるものを使って学習していきましょう。「英単語＝日本語の単語」という形で記憶していくより、「英単語＝イメージや実物」として記憶していく方がかなり覚えやすいのです。

また、「覚える」という作業そのものに強い嫌悪感や苦手意識を持っている生徒には、ゲームの中で覚えていくように仕向けるのもひとつの方法です。

英単語のカードで神経衰弱などのトランプのゲームをする方法をご紹介します。

【カード作り】プラスチック製のトランプを用意します。そのトランプに英単語のカードと意味のカード（どちらも普通紙でOK）をセロテープで貼り付けていきます。

【神経衰弱】トランプの神経衰弱では同じ数のカードをあげればカードがもらえますが、このゲームの場合、英単語のカードと意味のカードが揃ったらカードがもらえます。揃ったときその単語を必ず発音してもらって、正しければカードをもらえるようにします。



記憶する作業が苦手な生徒も、ゲームに勝ちたい気持ちから、一所懸命に覚えようとしますし、何度も繰り返すことになるので、ただ書いて覚えようとするよりは多くの単語を覚えていきます。

その他、ババ抜きや七並べなど、工夫次第で様々なゲームに応用できます。トランプを使うことで、学習している単元や生徒の理解度に合わせた英単語のカードを簡単に作れ、紙をはがせばトランプは再利用できます。